# スタンリー・キューブリック

Stanley Kubrick

**生年月日** 1928/07/26
**出身地** アメリカ／ニューヨーク市ブロンクス
**没年** 1999/03/07
**関連人物** クリスティアーヌ・キューブリック（元妻）
ヤン・ハーラン（義弟）
ルース・ソボトゥカ（元妻）
ヴィヴィアン・キューブリック（娘）

**【バイオグラフィ】**

■１３歳のときに父にもらったカメラに熱中。その腕前は１６歳の時に“ルック”誌に写真が載るほどで、既に才能の片鱗を窺わせていた。１７歳で同雑誌の社員となるが、近代美術館のフィルム・ライブラリーに通ううちに映画に興味を抱く。５１年に短編ドキュメンタリー“Day of the Fight”を撮り、２５歳のときに叔父から借りた金で最初の長編を完成させて配給されるに至った。第二作「非情の罠」はＵＡが買い取り上映。５６年の「現金に体を張れ」が高く評価され、「突撃」がヒット。次いでピンチヒッターとして嫌々引き受けた「スパルタカス」で大作も撮れる監督として評価され、「博士の異常な愛情／または私は如何にして心配するのを止めて水爆を愛するようになったか」、「２００１年宇宙の旅」、「時計じかけのオレンジ」の“ＳＦ三部作”を完成。世界的な映像作家としての地位を確立した。他に「シャイニング」、「フルメタル・ジャケット」など、常に完璧主義を貫き通してどの作品も話題になった。５１年に離婚後、ルース・ソボトゥカと再婚したが３年後に離婚。その翌年にスザンヌ・クリスチャンと再婚した。９９年、「アイズ・ワイド・シャット」完成直後に死亡。次回作として準備されていた「Ａ．Ｉ．」はスピルバーグが引き継いで完成された。

**【フィルモグラフィ】**

ナショナル・シアター・ライブ２０２５／博士の異常な愛情（2025） 作
キューブリックが語るキューブリック（2020） 出演
A.I.（2001） 原案
アイズ　ワイド　シャット（1999） 監督,製作,脚本
フルメタル・ジャケット（1987） 監督,製作,脚本
シャイニング（1980） 監督,製作,脚本

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.

| | |
|---|---|
| バリー・リンドン（1975） | 監督,製作,脚本 |
| 時計じかけのオレンジ（1971） | 監督,製作,脚本 |
| ２００１年宇宙の旅　新世紀特別版　デジタル・リミックス・サウンド、スコープ・サイズ[７０ｍｍ再現比率]（1968～2000） | 監督,製作,脚本 |
| ２００１年宇宙の旅（1968） | 監督,製作,脚本 |
| 博士の異常な愛情（1964） | 監督,脚本 |
| ロリータ（1961） | 監督 |
| スパルタカス（1960） | 監督 |
| 突撃（1957） | 監督,脚本 |
| 現金に体を張れ（1956） | 監督,脚本 |
| 非情の罠（1955） | 監督,脚本,撮影,編集,録音 |
| 恐怖と欲望（1953） | 監督,製作,撮影,編集 |

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.